

(公 民) 科 授 業 シ ラ バ ス

科目名	単位数 (標準単位)	学科・学年・学級
現代社会構造	2 単位 (学設)	学術理科 第 3 学年 1・2・3 組

1 学習の到達目標等

学習の到達目標	1 広い視野に立って、現代の社会について主体的に考察する。人間としての在り方・生き方についての自覚を深め、民主的、平和的な国家・社会の有為な形成者としての資質を高める。 2 現代社会の仕組みや動向について理解を深め、政治や経済の基本的な見方や考え方を身につける。 3 現代の諸課題について、多面的・多角的に考察し、公正な判断力を養い、あるべき公民としての能力と態度を身につける。 4 新しい時代の流れにあわせ、問題解決能力を高める力をやしなう。		
使用教科書・副教材等	高等学校 現代社会 (第一学習社) 最新現代社会 2021 (第一学習社) 用語集 現代社会+政治経済'21-'22 年版 (清水書院)	学習形態	一斉授業、討議

2 学習計画

学期	月	学習項目 (単元名等)	学 習 目 標	評価の観点 評価基準	備考	考查範囲
一 学 期	4	第 2 編 現代の社会生活と青年 第 2 章 青年期の意義と課題 生涯における青年期の意義、青年期と自己形成の課題 学ぶことの意義、職業生活と社会参加、現代社会と青年の生き方	<ul style="list-style-type: none"> ・心理的-社会的な自立の時期である青年期の意義を自覚と主体的な生き方の探求をめざす。 ・職業選択や社会参加の意義を考えさせ、自己と社会との関わりを自覚させる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・青年期の心理的特質を理解し、職業や社会参加に向けて自己形成の課題をとらえている。 		第 一 学 期 期 末 考 査
	5	第 4 編 現代の民主政治と民主社会 第 1 章 現代の国家と民主政治 基本的人権の保障と法の支配、国民主権と議会制民主主義、現代世界の政治制度	<ul style="list-style-type: none"> ・人権保障、国民主権、権力分立等の原理を理解させ、各国の政治制度の特質を考えさせる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・近代政治と人権保障の歩みを理解し、国民主権・多数決・権力分立などの基本原理と政治制度の多様性をとらえている。 		
	6	第 2 章 日本国憲法と国民生活 日本国憲法の成立 平和主義、基本的人権の保障、人権のひろがり、政治機構と国民生活、地方自治と住民福祉、選挙と政党、21 世紀の政治参加	<ul style="list-style-type: none"> ・日本国憲法の基本原理を、平和主義、基本的人権の保障、政治機構に即して理解させる。 ・平和主義については、日本の防衛政策や安全保障の現状を正確に理解させる。 ・人権保障では新しい人権、政治機構でもオンブズマン・参審制などの意義も理解させる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・日本国憲法の成立過程とその三大基本原理を理解し、地方自治・世論・選挙・政党などの意味をとらえている。 		
7						
9		第 3 章 民主社会の倫理 生命の尊重、人間の尊厳と平等、自由と権利、責任と義務、民主社会に生きる倫理	<ul style="list-style-type: none"> ・民主社会を支える倫理の基本原則を理解させ自らの在り方生き方を考えさせる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・生命の尊重・自由と権利・人間の尊重と平等など民主社会の倫理的課題を理解し、民主主義の倫理をとらえている。 		
二 学 期						

三 学 期	10	第3編 現代の経済 社会と経済活動 第1章 現代の経済 社会と政府の役割 技術革新と社会の 変化、現代の市場 と企業のはたらき 国民所得と景気変 動、金融機関のは たらき、政府の役 割と租税	<ul style="list-style-type: none"> ・技術革新による産業構造の変化や現代企業の変貌、市場の寡占化の問題を理解させる。 ・バブル崩壊と金融、日銀や政府の役割や働きを理解させ、租税の意義を考えさせる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・現代の市場経済の特質と現代企業の特徴を理解し、日銀の金融政策と政府の経済政策の現状と課題をとらえている。 	第 一 学 期 中 間 考 査 第 二 学 期 期 末 考 査 学 年 末 考 査
	11	第2章 経済活動の あり方と国民福祉 日本経済の歩みと 産業構造の変化、 中小企業と農業、 公害防止と環境保 全、消費者問題、 労働問題と雇用の 動向、社会保障の 充実	<ul style="list-style-type: none"> ・高度成長からバブル崩壊後までの日本経済の歩みを理解させる。 ・現代の経済社会では、環境・労働・社会保障が重要な課題となっていることを理解させる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・戦後の日本経済の歩みと現状を理解し、公害問題・消費者問題・労働問題・社会保障問題の現状と課題をとらえている。 	
	12	第2章 国際経済の 問題と日本の役割 国際経済の動向、 貿易の拡大と経済 摩擦、南北問題、 人類の連帯と日本 の役割	<ul style="list-style-type: none"> ・社会主義経済の変容と市場経済の優位、地域統合の現状を理解させる。 ・貿易の拡大と経済摩擦、南北問題、南南問題の現状を理解させ、日本の役割を考えさせる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・国際経済の原理と戦後の国際経済の動向を理解し、経済摩擦や問題や南北問題の現状と日本の役割をとらえている。 	
	1	第1編 現代に生きる 私たちの課題 第1章 地球環境を 考える 地球環境問題、地 球環境問題への取 り組み	<ul style="list-style-type: none"> ・現代の地球環境問題の特質を理解し、地球環境問題への取り組みの現状を理解させる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地球温暖化を中心とする現代の地球環境問題の特質を理解するとともに、オゾン層の破壊、酸性雨などの地球環境問題への取り組みの現状をとらえている。 	
	2	第3章 科学技術の 発達と生命 科学技術の発達と 生命倫理、脳死と 臓器移植	<ul style="list-style-type: none"> ・生命科学や医学の進歩と人間の生と死の問題を考えさせる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・高度医療時代における生命倫理の重要性を理解し、臓器移植問題に見られる多様な死生観をとらえている。 	
	3	第5章 ゆたかな生 活と福祉社会	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢社会における介護問題の特質を理解し、あるべき福祉社会について考えさせる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢化社会の課題に関心をもち、その解決方法について考えることができる。 	
<p>【年間の評価】 1～3学期の成績（定期考査、学習態度など）を総合し、年間の学習評価とします。</p>					